

しょう3 しゃかい「^{かじ}火事から^{まも}守る(消 防)」^{しょうぼう}その3

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

1 ^{つうしん しれい しつ}通信指令室から ^{しゅつどう しれい}出 動の 指令を ^う受けるのは、どこの ^{しょうぼうしよ}消防署？

^{なまえ}ア 名前の ^{じゅん}順で ^{さき}先の ^{しょうぼうしよ}消防署 ^{かじ}イ 火事の ^{ばしょ}場所に ^{ちか}近い ^{しょうぼうしよ}消防署

^{かじ}ウ 火事の ^{ばしょ}場所から ^{とお}遠い ^{しょうぼうしよ}消防署 ^{あた}エ いちばん ^{あた}新しい ^{しょうぼうしよ}消防署 ^{こたえ} _____

2 ^{しょうぼうしや}消防車が ^ひ火を ^け消す ^{みず}ために、^お水を ^{なが}送る ^{なん}長い ^いくだを ^{なん}何と ^い言う？

^ア なわとび ^イ ストロウ ^ウ ホース ^エ ものさし ^{こたえ} _____

3 ^{かじ}火事を ^み見つけた ^おとき、^{たてもの}押すと ^な建物じゅうに ^{あか}ベルが ^{あか}鳴る ^{あか}赤い ^{ボタン}ボタンは？

^ア エレベーターの ^{ボタン}ボタン ^イ インターホンの ^{ボタン}ボタン ^ウ テレビの ^{ボタン}ボタン

^{かさいほうちき}エ 火災報知器の ^{ひじょう}ボタン(非常ベル) ^{こたえ} _____

4 ^{しょうか}消火せんの ^{ちか}近くに ^{くるま}車を ^と止めては ^{いけ}いけないのは ^{なぜ}なぜ？

^{しょうか}ア 消火せんから ^{みず}水が ^と止まらなく ^{くるま}なるから ^{いろ}イ 車の ^か色が ^{かわ}変わってしまうから

^{かじ}ウ 火事の時 ^{しょうぼうしや}消防車が ^{みず}水を ^と取れなく ^{しょうか}なるから ^{しょうか}エ 消火せんが ^{よご}よごれてしまうから

^{こたえ} _____

5 「お・か・し・も」の「か」は ^{なに}何を ^{あらわ}表す？

^ア かえる ^かイ 書く ^{はし}ウ かけない(走らない) ^かエ 買う ^{こたえ} _____

6 ^{がっこう}学校の ^{ろうか}廊下の ^{なか}かべにある、^{はい}中に ^{あか}ホースが ^{はこ}入った ^{あか}赤い ^{はこ}箱は？

^{しょうか}ア 消火せん(屋内消火せん) ^{おくないしょうか}イ ごみ箱 ^{ばこ}ウ げた箱 ^{ばこ}エ ゆうびんポスト ^{こたえ} _____

7 ^{ばん}119番で ^き聞かれる ^{だいじ}大事な ^{こと}ことは？

^{きのう}ア 昨日の ^{てんき}天気 ^{じょうび}イ たん生日 ^{かじ}ウ 火事か ^{きゅうきゅう}救 急か、^{ばしょ}場所は ^{どこ}どこか ^すエ 好きな ^た食べ物 ^{もの}

^{こたえ} _____

8 ^{しょうぼうしや}消防車が ^{げんば}げんばへ ^{とお}通りやすく ^きなるよう、^きふだんから ^き気をつける ^{こと}ことは？

^{みち}ア 道の ^ま真ん中 ^{なか}で ^{あそ}遊ぶ ^{みち}イ 道に ^{じてんしゃ}自転車 ^おを ^おならべて ^お置く

^{みち}ウ 道に ^{くるま}車や ^{もの}物を ^お置きっぱなしに ^おしない ^{みち}エ 道に ^{おお}大きな ^{にもつ}荷物を ^お置く ^{こたえ} _____

9 学校やビルで、火やけむりが 広がらないように しまるとびらを 何と 言う？
ア ふすま イ 防火とびら ウ 回転とびら エ 自動ドア こたえ _____

10 けむりを かんじて 知らせる 警報器を、家に 付ける 決まりが あるのは なぜ？
ア ねて いる ときでも 火事に 早く 気づけるから イ 音楽を 楽しむため
ウ 部屋を 明るく するため エ 部屋を 暖かく するため こたえ _____

11 公衆電話から 119番に かける とき、お金は いる？
ア いら ない イ 100円 いる ウ 10円 いる エ カードが いる こたえ _____

12 消防士が ふだんから 体を きたえて いるのは なぜ？
ア ひまだから イ 遊ぶため ウ 重い 道具を 持って 火の中 で 働くため
エ 運動会 で かつため こたえ _____

13 避難訓練で 校庭に 集まった あと、先生が まず する ことは？
ア 校庭で 遊ぶ 時間 に する イ 給食の じゅんぴ を する ウ すぐに 授業を 始める
エ 全員 いるか 人数を 確かめる こたえ _____

14 火事の とき、逃げる 道(避難通路)に ものを 置いては いけないのは なぜ？
ア じゃまに ならないから イ きれいだから ウ 逃げ道が ふさがって 危ないから
エ 安全だから こたえ _____

15 消防士が、高い ところから 降りる くんれん を するのは なぜ？
ア 遊ぶため イ 運動会 の ため ウ 高い 建物の 火事でも 人を 助けられるように
エ ひまだから こたえ _____

16 ライターや マッチは、家の どこに しまうと よい？
ア 子どもの おもちゃ箱 イ ストーブの 上 ウ テーブルの 上
エ 子どもの 手の とどかない ところ こたえ _____

17 山や 林で 山火事を おこさない ために、たき火の 後 大切な ことは？
ア 水を かけない イ そのままだに する ウ 葉を かける だけ エ 火を しっかり 消す
こたえ _____

18 ^{ばん}119番に ^{でんわ}いたずらで電話しては ^いいけないのは ^{なぜ}なぜ？

^{でんわ}**ア** 電話が ^ここわれるから ^{しょうぼう し}**イ** 消 防 士が ^{あそ}遊びた^くくなるから ^{でんわ だい}**ウ** 電話代が ^{たか}高^くくなるから

^{ほんとう}**エ** 本^{たす}当^{ひと}に 助^{でんわ}けが ^いいる ^{ひと}人^{でんわ}の 電^{でんわ}話^{でんわ}が ^つつながりに^くく^くなるから ^{こたえ}こたえ _____

19 ^{てん}天^つじょうに ^{かじ}付^{ねつ}いて ^{かじ}いて、^{かじ}火^{ねつ}事^{かじ}の ^{かじ}熱^{ねつ}を ^{かん}かんじると ^{じどう}自^{みず}動^{みず}で ^{みず}水^{みず}を ^まま^くく^くせ^つつ^びびは？

ア ^{せんぷう}せんぷう^きき **イ** ^{けいこう}けいこう^{とう}とう **ウ** ^{すぷりん}すぷりん^{くラー}くラー **エ** ^{えあ}えあ^{こん}こん ^{こたえ}こたえ _____

20 ^{しょうぼうだん}消 防 団が ^{まち}町^{まも}を ^{まも}守^{かじ}る^{かじ}のは、^{かじ}火^{かじ}事^{かじ}の ^{かじ}時^{かじ}の ^{かじ}ほ^かか^にに ^{かじ}ど^かん^なな ^{かじ}と^かき？

^{ばんぐみ}**ア** テレ^{ばんぐみ}ビ^{ばんぐみ}番^{ばんぐみ}組^{ばんぐみ}を ^とと^る ^とと^きき **イ** ^{うんどうかい}運^{れんしゅう}動^{れんしゅう}会^{れんしゅう}の ^{れん}練^{しゅう}習^{しゅう}の ^とと^きき **ウ** ^{みせ}店^{やすう}が ^{やすう}安^{やすう}売^{やすう}り^{やすう}を ^とと^きき

^{おおあめ}**エ** 大^じ雨^じや ^じ地^じしん^じな^じど^じの ^{さい}さい^がい^がいの ^とと^きき ^{こたえ}こたえ _____

こたえ しょう3 しゃかい「火事から 守る(消防)」 その3

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 1 イ 火事の 場所に 近い 消防署 | 11 ア いらない |
| 2 ウ ホース | 12 ウ 重い 道具を 持って 火の中で 働くため |
| 3 エ 火災報知器の ボタン(非常ベル) | 13 エ 全員 いるか 人数を 確かめる |
| 4 ウ 火事の とき 消防車が 水を 取れなく なるか | 14 ウ 逃げ道が ふさがって 危ないから |
| ら | 15 ウ 高い 建物の 火事でも 人を 助けられるよう |
| 5 ウ かけない(走らない) | に |
| 6 ア 消火せん(屋内消火せん) | 16 エ 子どもの 手の とどかない ところ |
| 7 ウ 火事か 救急か、場所 は どこか | 17 エ 火を しっかり 消す |
| 8 ウ 道に 車や 物を 置きっぱなしに しない | 18 エ 本当に 助けが いる 人の 電話が つながりに |
| 9 イ 防火とびら | くく なるから |
| 10 ア ねて いる ときでも 火事に 早く 気づけるか | 19 ウ スプリンクラー |
| ら | 20 エ 大雨や 地しんなどの さいがいの とき |